Logitec

Bluetooth バージョン 2.1+EDR class2 対応

Bluetooth ステレオイヤホン

LBT-MPHP03A シリーズ／ LBT-AVHP03A シリーズ
（充電用 USB タイプ AC アダプタ付属）
LBT-PCHP03 シリーズ

取扱説明書 V01

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は、Bluetooth ステレオイヤホンの使用方法や、安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

この取扱説明書では、特に断りのないかぎり製品名を代表して「LBT-HP03」と表記しています。各シリーズの違いは付属品のみです。動作は共通です。

製品の特長

本製品は、音楽転送に対応した Bluetooth ステレオイヤホンです。
本体の超小型化により、カナル型を実現しました。これにより、騒音が大きい場所でも、高音質の音楽を細部までお楽しみいただけます。また、マイクも搭載しており、ヘッドセットとしてハンズフリー通話も可能です。*
Bluetooth の最新規格「Bluetooth 2.1」に対応しており、同規格に対応した機器とセキュアでシンプルなペアリングを実現します。

- 超低消費電力設計により、1 回の充電で約 4.5 時間の連続通話、90 時間以上の待機時間を実現します。
- （LBT-MPHP03A シリーズ／ LBT-AVHP03A シリーズ）充電用 USB タイプ AC アダプタを付属。パソコンなしでも家庭用コンセントから充電ができます。
- AVRCP プロトコルに対応し、本製品と接続したオーディオ機器の音量調節、一時停止／再開を制御できます。

接続のときに必要な情報です。

■携帯電話やパソコンなどから検索するときの本製品の名称	LBT-HP03
■パスキー	0000（ゼロ4つ）

※ パスキーは、Bluetooth2.0 以下の規格の機器と接続する場合に必要です。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。
お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- □ イヤホン本体 1 台
- □ USB 充電ケーブル 1 本
- □ USB AC アダプタ（LBT-MPHP03Aシリーズ／LBT-AVHP03Aシリーズ） 1 個
- □ 取扱説明書（保証書付） 本書
- □ イヤーピース（XS/S/M/L サイズ） 各 2 個（合計 8 個）
  M は本体付属

重要なご注意

付属の USB 充電ケーブルは、本製品専用です。本製品の充電以外には利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

各部の名称とはたらき

① マルチファンクションボタン	電源のオン／オフなど、次の機能を持つボタンです。
電源 ON ／ペアリング	3 秒以上長押しすると電源が ON になり、LED ランプが青色に点灯したあと、点滅を始めます。 電源が OFF の状態から 8 秒以上長押しすると、点滅から再び点灯状態になり、ペアリングモードに入ります。 周囲にペアリング済みの機器がない場合は、約 5 分後に電源が OFF になります。ペアリングが完了すると、LED ランプがゆるやかな点滅（数秒に 1 回 1 秒程度の点灯）に変わります。
電源 OFF	電源が ON のときに 4 秒以上長押しすると、LED ランプが青色に点滅したあと、電源が OFF になります。
一時停止／再生	再生中の音楽を一時停止／再生します。AVRCP 対応機器とペアリングして使用する場合は、ペアリング先の音楽も一時停止します。非対応機器の場合は、音声がミュートされるだけで、音楽の再生は継続します。
② イヤーピース	耳に装着する部分です。 装着の際は、イヤーピース全体が耳に収まるように位置を調節してください。お買い上げ時には M サイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じた場合は、付属のイヤーピースに交換してみてください。
③ マイク	ハンズフリープロファイル／ヘッドセットプロファイルで接続時に、通話するためのマイクです。 **※マイクは右チャンネルのイヤフォンに搭載されています。明瞭な音声を伝達するため、右チャンネルのイヤフォンに口を近づけて使用することをおすすめします。**
④ 音量調整ボタン（◀／▶）（FF/FW ボタン）	音量を大きくするときには▶側を押します。音量を小さくするときには◀側を押します。また、音楽再生中に◀／▶ を長押し(一秒程度)するとスキップ(FF)／リワインド(FW)します。
⑤ アジャスター	位置を動かすことで、ケーブルの長さを調節できます。
⑥ 充電コネクタ	充電するときに、付属の USB 充電ケーブルを差し込みます。
⑦ LED ランプ	電源やペアリングの状態を示す青色の LED ランプです。 ランプの表示と本製品の状態については、マルチファンクションボタンの説明をお読みください。

取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●車の運転中には使用しないでください。
車の運転中にはヘッドセットを使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

●万一、異常が発生したときは.
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属の USB 充電ケーブルをコンセントから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

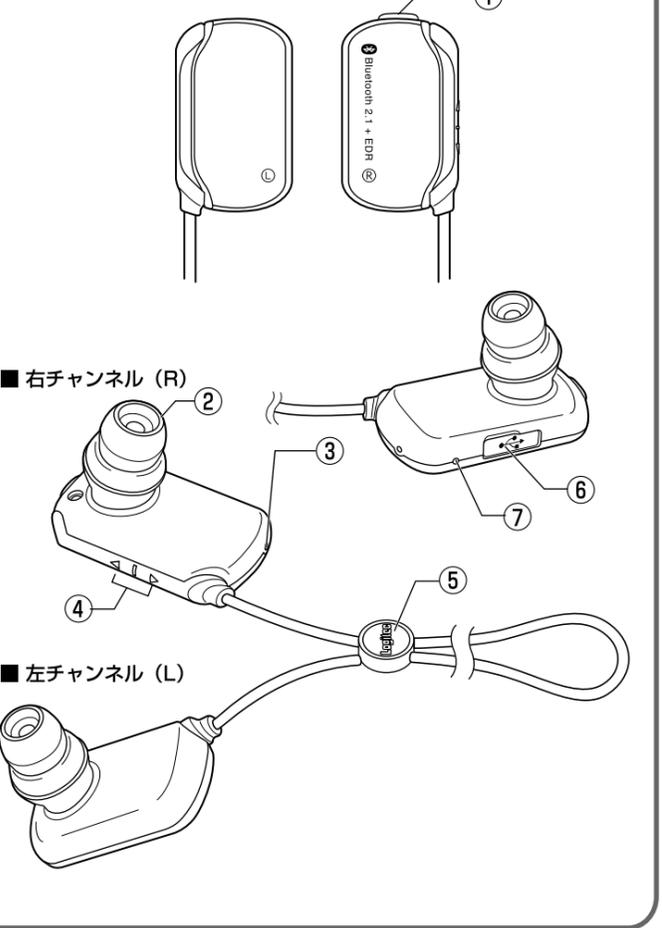
●高温のまま放置しないでください。
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください。
本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●充電には付属の充電機器以外使用しないでください。
本製品は内部電源にリチウムポリマー電池を使用しています。この電池は扱いを誤ると発火の危険性があります。本製品の充電には、付属の充電器または付属のUSB充電ケーブル以外は使用しないでください。異なるものを使用すると、発火・故障の原因となりますので、絶対におやめください。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、必要な充電時間を終えても充電が完了しない場合も、いったん充電を終えてから充電ケーブルを取り外してください。
所定の充電時間を超えて充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●着信音量の設定には十分気をつけてください。
携帯電話とペアリングして使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

●分解しないでください。
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください。
火災や断線の原因となります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください。
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

注意 ここに記載された事項を無視すると、、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

●水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。

●車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください。
ご使用のお車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

●充電中は、本製品および USB 充電ケーブルの周りに物を置かないでください。 発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。
本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電をおこなってください。
本製品を長期間使用しない場合でも、1 ヶ月に一度を目安に充電をおこなってください。

●日本国以外では使用しないでください。
この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、弊社テクニカルサポートへご相談ください。弊社テクニカルサポートへの連絡先は「サポート修理受付窓口のご案内」をご参照ください。

基本仕様

項目			
製品仕様	LBT-MPHP03A シリーズ(充電用 USB AC アダプタ付属)／ LBT-AVHP03A シリーズ(充電用 USB AC アダプタ付属)／ LBT-PCHP03 シリーズ		
キャリア周波数	2.400 ～ 2.480GHz		
Bluetooth 仕様	Bluetooth 2.1+EDR		
周波数拡散方式	FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）Class2		
周波数特性	20Hz ～ 20,000Hz		
伝送距離	Class 2 最大半径 10m（障害物なきこと）*1		
対応プロファイル	A2DP（Advanced Audio Distribution Profile)、AVRCP（Audio/Video Remote Control Profile)、HSP（Headset Profile)、HFP（Handsfree Profile)		
SCMS-T	対応		
同時使用可能な機器数 *2	通話対応機器× 1、音楽対応機器× 1		
記憶可能なペアリング台数	8 台		
アンテナタイプ	内蔵型チップアンテナ		
連続待受時間	最大 90 時間 *3		
音楽再生／通話時間	約 4 時間／約 4.5 時間 *3		
環境条件	動作時	温度	5 ～ 35℃
		相対湿度	20 ～ 80%（ただし、結露なきこと）
	保管時	温度	−5 ～+45℃
		相対湿度	10 ～ 90%（ただし、結露なきこと）
入力電圧	DC 5V/150mA		
バッテリータイプ	リチウムポリマー充電池		
外形寸法（幅×高さ×奥行き）	20 x 8 x 34 mm（突起部分のぞく）		
質量	約13ｇ		

*1 理論値です。また、距離は、通信対象の Bluetooth 機器の性能や、周囲の環境に依存して変化します。
*2 一台で音楽プロファイルと通話プロファイルを同時に使用している場合、別の機器との接続はできません。
*3 通信対象の Bluetooth 機器との距離が長い場合は、それぞれの消費電力が増加するため、時間が短くなる場合があります。

● 2.4GHz 帯を使用する無線 LAN（IEEE802.11g/b）との併用は、電波干渉の発生により、利用できないことがあります。
● 本製品に対して、すべての Bluetooth 機器の動作を保証するものではありません。

USB-AC アダプタ仕様 （LBT-MPHP03A シリーズ／ LBT-AVHP03A シリーズ）

項目	仕様
定格入力	100 ～ 240V / 50 ～ 60Hz
定格出力	DC 5V/1000mA

■その他：こんなことにも注意してください

- ・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定省電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

● この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
● 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
● その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください。

使用周波数帯域	：2.4GHz
変調方式	：周波数拡散方式 FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）
想定干渉距離	：約 10m（障害物のない場合）
周波数変更の可否	：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。

● 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。
何回か充放電を繰り返すと回復します。
● 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
● リチウム電池はリサイクル可能な資源です。
リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

サポート修理受付窓口のご案内

■製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートをおこなっておりません。

This product is for domestic use only.No technical support is available in foreign languages otherthan Japanese.

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。
ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

サポートページ 6409.jp（“http:” は必要ありません）

テクニカルサポート（ナビダイヤル）
0570 − 022 − 022
月～土（祝日営業）10:00-19:00 ※夏期、年末年始、特定休業日を除く

お問合せの前に、以下の内容をご用意ください。
・ 弊社製品の型番
・ ご利用の携帯電話、iPod、ゲーム機などの型番
・ ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）
※可能なかぎり、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

■修理について

製品保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず対応いたしません。
This warranty is valid only in Japan.
製品本体、AC アダプタ以外の付属品 * は、保証対象ではありません。
付属品問い合わせ窓口へメールにてご相談ください。
http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html
* 付属品の例：イヤーフック、イヤーキャップ、イヤホン、ケーブル類、スタンドなど

依頼の手順、修理依頼書（PDF ファイル）をインターネットへ掲載しております。また、修理終息製品の検索も可能です。ご利用が可能であればご確認をお願いします。
http://www.logitec.co.jp/support/service.html

修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理（製品交換の場合あり）してご返却します。保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。保証期間の有無が確認できない場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によっては修理できない（修理終息）場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■修理ご依頼時の確認事項

・ 修理期間中の貸出機、代替機はありません。
・ 保証期間の有無にかかわらず、ご送付いただく際の送料はお客様負担となります。
・ 輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管してください。
・ 保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日の確認できる販売店印のある保証書、保証書シール、レシートを添付してください。
・ 依頼品には、お客様の氏名、連絡先（ご住所 / 電話番号）、故障の状態を書面にて添付してください。

■修理依頼先

〒 396-0111 長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社 3 番窓口 エレコムグループ修理センター
TEL：0265-74-1423 FAX：0265-74-1403

●電話受付時間月～金 9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00
※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く
製品に関する技術的なお問い合わせや、修理が必要かどうかのお問合せついては、テクニカルサポートへお願いします。

▶ ご使用方法については、ウラ面をお読みください

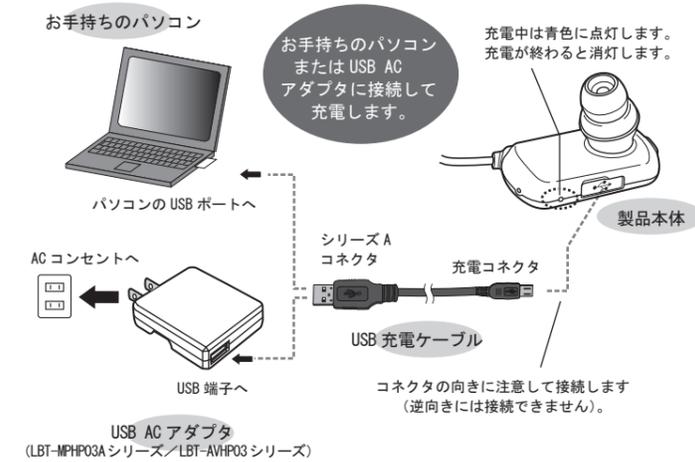
充電します

本製品は、ご使用の前に充電をしておく必要があります。
充電には､付属のUSB充電ケーブルまたはUSB ACアダプタを使用します。

※USB ACアダプタは、LBT-MPHP03Aシリーズ／LBT-AVHP03A
シリーズに付属しています。

充電が完了するまで、約2時間かかります。
2時間経過してもLEDランプが消灯しない場合は､充電ケーブルを取り外し、いったん充電を取りやめてください。2時間を越えて充電を続けると、電池寿命が短くなったり、故障の原因となります。
充電中は、本製品を使用できません。

［充電時の接続］

USB ACアダプタ
（LBT-MPHP03Aシリーズ／LBT-AVHP03シリーズ）

1. 付属のUSB充電ケーブルの充電コネクタを、製品本体の充電コネクタに接続します。

2. USB充電ケーブルのシリーズAコネクタを､パソコンのUSBポートに接続します。

   LBT-MPHP03Aシリーズ／LBT-AVHP03Aシリーズでは、シリーズAコネクタを、付属のUSB ACアダプタのコネクタに接続してください。

3. パソコンの電源が入っていない場合は、電源を入れます。
   - LEDランプが青色に点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、消灯します。

   LBT-MPHP03Aシリーズ／LBT-AVHP03Aシリーズでは、付属のUSB ACアダプタをACコンセントに接続してください。

ペアリングします（機器の登録）

本製品をお手持ちの携帯型オーディオプレーヤーや携帯電話で使用するためには、ご使用になる機器とペアリング（機器を初期登録する作業）をおこなう必要があります。
ご使用になる機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

- ペアリング情報は、8つまで記憶できます。8つ以上登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- 携帯電話をオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、携帯電話がBluetoothのオーディオプロファイルに対応している必要があります。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。
- 本製品は「Bluetooth 2.1」に準拠しています。対応機器と接続する場合は、パスキーの入力を省略できます。

1. 本製品の電源がOFFの状態で、本製品のマルチファンクションボタンを、LEDランプが青点灯に変わるまで8秒以上押し続けます。

   ボタンを押し続けている8秒間に、LEDランプの表示は次のように変わります。

点灯（電源ON）	→	点滅	→	点灯（ペアリングモード）

   すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、電源がオンになった時点でボタンから手を離してかまいません。その機器と自動的に再接続します。

2. ペアリングしたい機器（携帯電話や携帯型オーディオプレーヤ）から、本製品を検索します。
   - 検索方法はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などを参照してください。

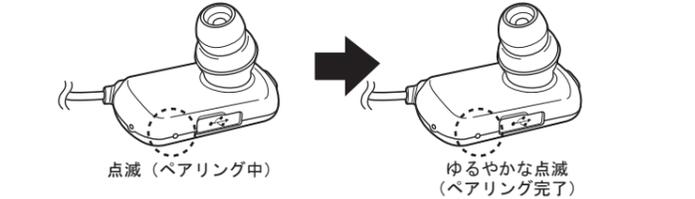
右上に続く

3. 携帯電話や携帯型オーディオプレーヤから本製品が見つかると、デバイス名「LBT-HP03」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。

   - 携帯電話と組み合わせて使用する場合は、携帯電話の機能を本製品で使用できるように、ハンズフリープロファイル（HFP）でペアリングすることをお勧めします。
     ハンズフリープロファイルがない場合は、ヘッドセットプロファイル（HSP）でペアリングしてください。
   - 携帯電話をオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、オーディオプロファイル（A2DP）を含めてペアリングしてください。

4. パスキーの入力を促すメッセージが表示されたら､「0000」（ゼロ4つ）と入力します。これで登録作業は完了です。
   - 機器によっては（Bluetooth 2.1対応機器）、パスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。

ペアリングが完了すると、LEDランプがゆるやかな点滅に変わります（数秒に1回、1秒の点灯）。

点滅（ペアリング中）　→　ゆるやかな点滅（ペアリング完了）

5. 機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。
   お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり､「接続」操作をおこなってください。

基本操作

電源のオン／オフ

■ 電源ON
本製品のマルチファンクションボタンを、LEDが点灯するまで（約3秒）長押しします。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、LEDランプがゆるやかな点滅に変わり、機器が使用できるようになります。

携帯電話より「LBT-HP03からの接続を許可する」操作や､「接続」操作が必要な場合があります。

■ 電源OFF
本製品のマルチファンクションボタンを4秒以上長押しします。
LEDランプが青色に点滅したあと、消灯して電源が切れます。

電源が切れる前にマルチファンクションボタンから指を放すと、携帯電話によってはリダイヤル機能が働き、発信される場合があります。

オートパワーオフ機能について
携帯電話の電源を切るなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合や、電源をONにしたあと、ペアリング相手がいない場合、約8分後に電源がOFFになります。
※電源がONの間は、LEDランプがゆるやかな点滅を続けます。

音楽を聴く

■ ボリューム調整
本製品の音量調整ボタンでおこないます。
本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

■ 一時停止／ミュート
再生中にマルチファンクションボタンを押すと､音声がミュート（消音）されます。「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合は、接続先の音楽も一時停止します。もう一度マルチファンクションボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。

■ スキップ（FF）／リワインド（FW） ※
音楽再生中に、製品の音量調整ボタン（◄／►）を長押し（一秒程度）します。
※接続先の機器により機能しない場合があります。

携帯電話などで通話する

本製品のマイクは右チャンネルのイヤフォンに搭載されています。
明瞭な音声を伝達するため、右チャンネルのイヤフォンに口を近づけて使用することをお勧めします。

- 以下に説明する機能は、ヘッドセットプロファイル（HSP）およびハンズフリープロファイル（HFP）でペアリングしたときのみ利用できます。
- 携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

右上に続く

■ 電話を受ける
イヤフォンから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを押します。

携帯電話の仕様上、Bluetoothヘッドセットに着信メロディは設定できません。

■ 発信する
任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。

iPhone 4の例
発信後→音声出力先に本製品（LBT-HP03）を選択。

auの一例
携帯電話側で発信操作後、携帯電話の「EZ」ボタンを押します。

※出力先切り替え方法についてはご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。

■ 電話を切る
通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押します。

■ リダイヤルする（最後に発信した通話先）
マルチファンクションボタンを「カチカチッ」と2回押します。

着信した相手へのリダイヤルはできません。

パソコンで音声チャットする

パソコンで音声チャットする場合は、パソコン側で通話開始／終了の操作をします。
音声チャットの開始／終了および設定方法は､ご使用のソフトウェアやOSにより異なります。
詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

困ったときは...

■携帯電話で通話の音声が聞こえない

一部の携帯電話では､通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に､自動的に省電力モードになり､イヤフォンジャックの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声が聞こえなくなることがあります。
このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

■本製品の電源が入らない

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。
バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

■ノイズやエコー音が入る

ペアリング相手との距離を変えてみてください。
音量を調節してみてください。

■携帯電話の着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない

一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。

■通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、イヤフォンのマイク入力が有効になるように、手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、ヘッドセットのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

■着信前に留守番転送されてしまう

着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

■オーディオファイルの音声が聞こえない

ファイルやサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。
オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

■Bluetooth搭載機器とペアリングできない

○機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度設定する必要があります。
○ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

■携帯電話でワンセグ以外の動画音声が聞こえない

携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できません。

■発信時にヘッドセットが使えない。

携帯電話か発信した場合、スピーカ／マイクを本体からBluetoothヘッドセットへ切り替え操作が必要です。操作方法は、携帯電話の説明書をお読みください。

【一般的な操作】

Docomoの場合	⇒ 発信後に､「通話」ボタンを長押しします。
au の場合	⇒ 発信後､「EZ」ボタンを押します。

■自分の声が小さい

本製品のマイクは右チャンネルのイヤフォンに搭載されています。明瞭な音声を伝達するため、右チャンネルのイヤフォンを口に近づけて使用することをお勧めします。

■他の携帯電話で利用後、ペアリングが必要になった

auの場合、ペアリング済みのヘッドセットでも他の携帯電話で利用後は、再度ペアリングからやり直す必要があります。

■携帯電話でダウンロードしたPVの音声が聞こえない

デジタル著作権保護のため、デジタル対応のBluetoothヘッドセットでは再生できません。

保証規定

■ 保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。
保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日の確認できるもの（販売店印のある保証書、保証書シール、レシート）を添付してください。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

個人情報の取り扱いについて
ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問合せなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は最新の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

ご販売店様へ
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。

Bluetooth ステレオヘッドセット取扱説明書
（LBT-MPHP03A、LBT-AVHP03A、LBT-PCHP03 用）
2010年7月 第2版

〒 396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268